

Lion

IWATE

2016
9
Sep.

- 地区ガバナー公式訪問
- あづま海道に行く その2
- YCEサマーキャンプ
- 各地区のアクティビティ紹介



地区ガバナー公式訪問

前編

8月2日 2R1Z ZC L.横澤 茂(矢巾)

金野幸造ガバナー公式訪問を終えて

今年度最初のガバナー公式訪問は、盛大の内に無事終わることが出来、本当に感無量でありました。ですが、昼の開催のせいか、参加人数が少なく思えたことは残念でした。

各クラブの三役懇談会は、L.筒井學名誉顧問参加のなか、キャビネット幹事L.鈴木雅彦の進行で意義ある懇談会に。そして「やはば〜く」会場から、7クラブ全員が集結する合同例会、懇親会会場へ移動。参加者全員で懇親をはかり、今後についてのいろいろな話に花が咲きました。終了後は、矢幅駅前の屋台村へ移動、さらに盛り上げていただきました。L.金野幸造地区ガバナーとL.鈴木幹事には、最後まで参加いただき、本当に感謝しております。ガバナー中心に一年間「躍動」していきたいと思います。関係各位本当にありがとうございました。



8月2日 2R2Z ZC L.菊池 敏昭(江釣子)

地区ガバナー公式訪問報告

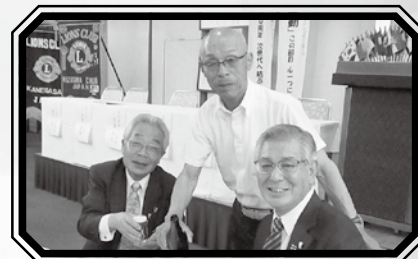
ブランニュー北上に於いて2R2Zの「地区ガバナー公式訪問」並びに「ゾーン内合同例会」が開催されました。それに先立ち、クラブ三役懇談会が行われ、話題は会員増強についてでした。L.金野幸造地区ガバナーからは会員増強のひとつの方法として、周りの若い人に影響力のある中心的な若い会員に入っていくこと。それによって他の若い会員が増えるのではとアドバイスをいただきました。また、女性会員は一人では長く在籍してくれないので、2〜3人単位で考えてはどうかというお話でした。いいヒントをいただきました。その後、合同例会、懇親会と続き、和やかな内にあっという間に時間が過ぎましたが2R2Zの活気と可能性を感じた会となりました。金野ガバナー、鈴木幹事、芦萱会計には最後までご歓談いただきましてありがとうございました。



8月3日 3R1Z ZC L.高橋 進 (水沢)

ガバナー公式訪問並びに合同例会

ガバナー公式訪問並びに6クラブ合同例会が、水沢サンパレスホテルに於いて、L.金野幸造地区ガバナー以下5名のキャビネット役員をお迎えして行われました。金野ガバナーは、第99回国際大会の際のガバナー就任に触れたあと、今年度の重点目標について説明。特に100周年記念のアクティビティについては、声を大にして協力をお願いされていました。キャビネット幹事、会計の報告ののち、ライオンズ・ローアで閉めました。引き続き、懇親会には104名のメンバーが参加。テーブルはガバナーの要請を入れ、6クラブのメンバーが各テーブルに入るようにし、盛会裏のうちに終了しました。



8月9日 4R2Z ZC L.金野 栄一 (大船渡)

ガバナー公式訪問開催

オーシャンビューホテル丸森に於いて、ガバナー公式訪問、地区ガバナー・クラブ三役懇談会が行われました。三役懇親会では、会員の高齢化と会員増強が課題であること、最近若手会員が入会した事例について意見交換がなされました。ガバナー公式訪問では、L.金野幸造地区ガバナーが今年度重点目標などを説明。特に今年度は6月にライオンズクラブ国際協会100周年を迎えるので、記念事業推進を説明され、各クラブでの取り組みを強調されました。懇親会では、100周年と次期ガバナーが当地より誕生するので、会員増強のお話があり、We serveで祝宴となりました。



8月10日 4R1Z ZC L.佐藤 久耕 (東山)

心一つに誓い合ったガバナー公式訪問

我々の地元・千厩町奥玉出身のL.金野幸造地区ガバナーが会場入り口に登場すると、90名強の6クラブ・ライオン各位が盛大なる拍手を送りました。金野幸造ガバナーに対する熱い思いが感じられた心温まる場面でした。金野ガバナーからは、熱い思い入れのあるバナーとピンを頂き、会員一同、感動致しました。懇親会も大変盛り上がり、最後に「また会う日まで」では、大きな一つの輪を作り皆で更なる発展を誓い合いました。



→ 6 ページへ続く

シリーズ 森のなかのいわて…共生の道

第二回 焼走り熔岩流



県名のついた「山」

司馬遼太郎は著書「街道を行く(3)」の中で、「明治政府が今日の都道府県をつくるとき、どの土地が官軍に属し、どの土地が佐幕もしくは日和見であったかということの後世にわかるように烙印を押した。その藩都(県庁所在地)の名称がそのまま県名になっている県が官軍側である」と記している。この説に異論のある方も多数あるだろうが、実際に、わが県は「盛岡県」ではなく、「岩手県」である。そのおかげと言えるのではないであろうか、わが県には県名のついた「山」がある。一方から眺めたそれは「南部片富士」といわれる美しさであり、一方から眺めたそれは、自身の足元に熔岩流を従えた、荒々しさと厳しさの象徴である。そのわれらが「岩手山」の焼走り側から見た景色を紹介したい。

県名の由来となった「山」

盛岡市案内「岩手県—Iwate」には、「岩手山の焼き走り熔岩流を「岩出」と表現したことよる」とあるが、諸説ある県名の由来にもこの山はなっている。



焼き走りを 生み出した噴火

噴火は約300年前の1732年享保17年正月(江戸時代8代将軍吉宗の時代)と思われる。



時間にしかはぐくめないもの

焼走りのように噴火した後に植生しないまま残っている所は日本でも珍しい。それでもよく見るとところどころにシモフリゴケ、ハイロキゴケなどのコケ科の植物がみられ、タケカンバなどの落葉広葉樹もわずかに見つけられる。焼き走りの上にも、植物が見つけれられるのだ。水はけのよい熔岩流の上になぜ植物が育っているのか、それは風で枯葉やホコリが飛んできて溜まった所に、雨などの水分が加わり蜘蛛、トンボ、蛙などの虫が生息していて、その虫を鳥が食べに来た際に種が混ざった糞をし、そこから発芽する。

そうやって出来上がった「今」がここにある。しかしすでに噴火から300年が過ぎようとしている。ここが周りのような森になるには後何年、何十年、何百年かかるのであろうか。我々が自然に接するとき、自然の形とは、人が生きる時間の感覚から、「はなからあるかたち」であったり、形成されたものであったりする。しかしここ焼走りでは、森が再生される途中経過であり、現在進行形の自然を感じることができる。



西根ライオンズクラブ 会長 L. 丹内氏の思い出

今回の取材にあたり、西根ライオンズクラブのみなさんにご協力いただいた。感謝の気持ちとともに、丹内会長の思い出に触れたい。

「私はここで生まれたんじゃないんですよ。中学校の時の転校生だったんですけど、その、一年生の時にですね、夏休みの時にね、そのキャンプ場でキャンプしたんですよ。その

時に見た、そのキャンプ場から見た岩手山の朝の景色に感動したのがね、40うん年前だけどもまだに、あの岩手山が一番すごかったと思いますね。」

岩手山が望める地域に住む人たちが、それぞれの自分にとって一番だった瞬間を聞いてみるのも面白そうである。

ライオンの森の整備

西根ライオンズクラブの環境整備があると聞き、8月4日にライオンズの森へ。L. 丹内勇幸会長には、アブに襲われながらも必死でお話をさせていただきました。ライオンズ会員は強い日差しのなか、汗だくになりながらの草刈り作業。この事業はゴールデンウィークと8月の年に二回行うそうで約3000坪の森を12年間も続けているとか。この森は当初吹奏楽コンサートなどのイベントに使う目的で整備を始めたそうです。色鮮やかなあじさいや、目の覚める様な広葉樹などライオンズ会員の心のこもった整備で見る人の目を癒してくれるようでした。西根ライオンズクラブは3年後に50周年、ライオンズクラブの誕生100周年を記念して100周年の植樹も行うとのこと。



取材・文／L. 村上耕一、L. 伊藤和江

地区ガバナー公式訪問

後編

8月18日 5R1Z ZC L.三上 修悦 (久慈)

ガバナー公式訪問を終えて

ロイヤルパークカワサキ（久慈市）において、5R1Zクラブ合同「ガバナー公式訪問」が開催されました。公式訪問に先立って行われたクラブ三役との懇親会では、人的にも資金的にも弱小クラブではありますが、活動資金の捻出のため会員によるリサイクル企画や100周年記念事業の植樹会を計画しているなどの発言がありました。

公式訪問は、久慈LC幹事の名司会のもと和やかに進み、式典第一部は久慈LC会長の閉会ゴングにより終了。第二部歓迎懇親会は、久慈LC第一副会長の開宴のことば、地区常任名誉顧問の乾杯ウィサーズでスタートしました。懇親の途中では、ガバナーの挨拶の中にあつた女性会員拡大について、参加している女性会員全員を壇上にあげ、一人ずつ発言していただき女性会員獲得に向け、第一歩を踏み出しました。久慈LC第二副会長の閉宴のことばで、ガバナー公式訪問のすべての行事を終了いたしました。



8月19日 5R2Z ZC L.千坂 清一 (陸中山田)

ガバナー公式訪問を終えて

5R2Zの5LCの「ガバナー公式訪問」が各クラブの例会を兼ねて大槌町の「三陸花ホテルはまぎく」で行われました。また、被災した県立山田病院が移転再建され、当日、新病院の落成式があり、震災時、医療機器購入を支援したライオンズクラブへの感謝状授与に、ガバナーが出席されました。5年前、仮設の山田病院に故高橋晴彦ガバナーなどが出席してささやかな贈呈式を実施したことを昨日のように覚えています。あれから5年経った現在、着実に復興が進んでいると感じます。

序盤の三役懇談会の後、公式訪問が始まりました。あの震災で多くのものを失いましたが、同時に一緒に進む沢山の仲間がいることを再認識させられた大変有意義な公式訪問だったと思います。



8月26日 1R1Z ZC L.猿舘 伸俊 (盛岡南)

金野ガバナー公式訪問について

台風の影響で土砂降りのなかでの7LC合同ガバナー公式訪問となりましたが、L.金野幸造地区ガバナーを温かくお迎えできますことは、7LC会員の皆様と、幹事クラブ担当、盛岡ライオンズクラブ L.吉田ひさ子会長のおかげですし、会場となった盛岡グランドホテルは、正に332-B地区53クラブを代表と自負するだけあって、熱気あふるるものでした。加えてテールツイスター担当のL.中村の頭脳と知性を駆使してのクイズは、短時間で参加者全員の心理的特徴を生かしたもので会場を沸かせ、会員間の親睦を図る事が出来ました。

又、金野地区ガバナーは、重点目標として、東日本大震災を風化させず心のケアを实践する事、100周年記念アクティビティの事、会員増強運動する事をお話しされました。雨のなか、ガバナーはじめ、キャビネット役職員の皆様、大変ご苦労様でした。



8月26日 1R2Z ZC L.鍋倉 勲造 (岩手)

ガバナー公式訪問を終えて

岩手、二戸、西根、安代、西根LSDの合同5クラブ総数68名の参加を戴き、金野ガバナーをはじめ、キャビネット役員様方のご臨席を賜り、ここ岩手町プラザあいにおいて3役会議が開始。その席上色々意見も出ましたが、10月の岩手国体があるので、ライオンズとして協力、支援して岩手国体を成功させるように頑張ろうではないか。ライオンズ100周年事業については国体終了後考えようという結論に。最後に金野ガバナーから会員増強について、会員候補者一人一人を誘うのも悪いことではないですがその人のグループをまず調査して例えば3名位を一単位として誘ってみてはという提言があり、戻った三役全員が「その手があったか」と納得した次第です。



公式訪問の意義と展望

キャビネット筆頭副幹事 L.高橋恒司 (一関中央LC)

公式訪問は新ガバナー就任とともに、1年間のスタートを切る重要な行事になります。ガバナーは国際付則第10条2項(a)に基づき、その任期中に必ず1回は原則として単一クラブを公式に訪問し、直接、指導監督することとなっています。各クラブにとっても、ガバナーの想い、方針を直にうかがうことで1年間のかじ取りを決める大切な時間となります。本行事の出来不出来が1年後の成果を決定付けるといっても過言ではないかもしれません。それゆえゾーン・チェアパーソンのもと、各クラブ三役を中心に一人でも多くのクラブ員の出席に尽力いただき、かつガバナー並びにキャビネット役員との積極的な交流をして頂きたいと思っております。会員皆様からガバナー方針への「賛同と実践」の湧き上がる真の思いが伝わってくることを願っております。

連載

あづま海道を行く —その2—

駒形嶺と西行桜

初めて平泉を訪れた人に東稲山を紹介する時、国道4号線沿いから見て東の左手に駒形嶺、中央奥に主峰東稲山、右手に観音山、この三山を総称して東稲山系と説明する。

回りくどい説明だと思われる方のために若干補足すると、天養元年（1144）頃、西行法師が平泉を訪れ、冬を越し桜の季節に

ききもせず たわしね山の櫻花
吉野のほかにかかるべしとは

の歌を詠んだ。

この短歌は平泉の景観を一言で表現しているとして、中尊寺月見坂の東物見台の歌碑にもなっている。そしてこの歌碑を詠み、東方に連なる山並みを見た時、初めて訪れた人は正面に佇む「大」の字の山を東稲山と観てしまう。確かに間違いではないが、あの「大」の山の正式名称は「東稲山駒形嶺」という。奥に佇むのが主峰東稲山で、それに連なり左回りに音羽山、経塚山と続き前面にある駒形嶺に辿る。

それでは西行はどの地点から「たわしね山の櫻花」を詠んだのだろうか。ここからは推測である。

話は振り出しに戻り、国道4号線沿いの八坂神社。ここからは東稲山が正面に見えるが、この神社の

起源は長治元年（1104）まで遡る。

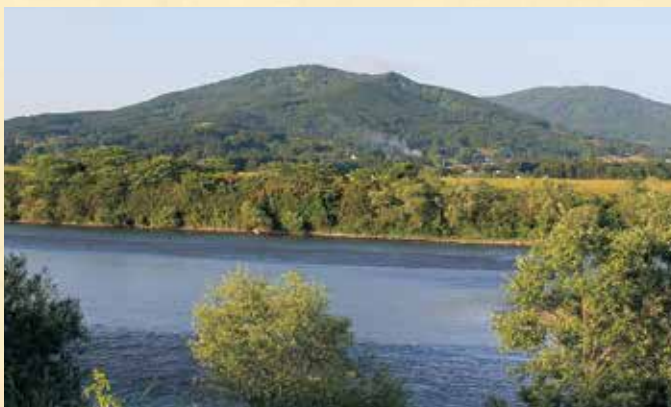
吾妻鏡によれば、平泉の五方鎮守の神として、中央に惣社を、東に日吉白山、南に祇園社、王子諸社、西に北野天神金峯山、北に今熊野稻荷などの社を祀ったと記されており、平泉の八坂神社は「南の祇園社」ということになる。

そして京都も同じだか、祇園といえば花街。待ちに待った桜の季節、藤原二代基衡公が西行法師を祇園で接待、その御礼にと法師が「たわしね山の櫻花」と吟じた、のではないか。

もう一つの推測。西行法師の出自をたどれば、奥州藤原氏とは遠縁にあたる俵藤太秀郷から九代目の武家の生れ。名を佐藤義清（のりきよ）といい、北面の武士としてエリートの道を行っていたが、訳あって保延6年（1140）家族を捨て出家した。

平泉を訪れたのは26歳前後、まだ若い。奥州の紅葉の山野を見てじっとしてはいられなかったはず。馬にまたがり、歴史ある前九年、後三年合戦の地を巡り、基衡公より藤原家の祖・経清の武勇を聞き、豊田館にも行ったに違いない。

そして春、熱き心を鎮めるために、北上川を船で渡り静寂な駒形嶺の山道を歩きながら「たわしね山の櫻花」と吟じた。



北上川西岸から望む東稲山駒形峰



西行桜の森

その西行の訪ねたであろう小島地域に行く。あづま海道の長島郵便局前を相川平泉線（県道 206 号線）に右折し東岳峠方面に向かう。平石沢、八森、下田を通過し中村から左折する。この地域は縄文時代晩期の土器・石器が出土し、県内有数の縄文遺跡とされている。遠代田から曲がりくねった山道を行きつ戻りつ、いつの間にか西行桜の森にたどり着いた。

ゆったりとした駐車場と木工芸館があり、平泉、一関が一望できる。毎年、町民有志により桜の植樹が行われているが、私たちの訪ねたのはアジサイの季節ということもあり、一面が青紫や白の花

びらで埋まっていた。その景色が大文字キャンプ場の方へ延々と続くが、今日はここで下山した。



西行桜の山道にたたずむハスの池

お大師様

平泉町長島は明治時代、長部と小島が統合し長島村となった。道筋で説明すれば小島は県道 206 号線沿いを東山方面へ、長部は県道 14 号線沿いに南北に開けた集落である。今日はその長部に点在する庄司屋敷跡、道綱館、見性寺、藤原清衡が京より勧進した大將軍権現社などを左右に見ながら北上した。

長部には古代から中世にかけての神社仏閣、城館跡が多くあるが、特に奥州市前沢区との境になる月館地域には、南北 500 m 程の距離の間に、縄文遺跡、館跡、経塚、古碑、などが集中している。

中で最近話題になったのが三輪神社の管理する石像「お大師様」である。この石像は平安後期（12 世紀）、藤原氏時代の作と伝えられ、地域住民の信

仰を集めてきた。

お大師様は、頭巾をかぶり、胸部を開いたけさを身に付け、両手は膝上で印を結んでいる。古来、お大師様の鼻の部分に削った石を煎じて飲むと、痲瘡が治ると伝えられ、そのご利益にあやからうと、信仰は宮城県北にまで及び、昭和 20 年代半ばまで、お参りする人が後を絶たなかったという。

そのお大師様も長い間、風雨にさらされ傷みが進んできたので、昨年の 11 月に地域住民により覆屋が取り付けられた。今、その境内を詣で参拝しているが、お大師様がなんとなくホッとしているお顔に見えたのは気のせいだろうか。

写真・ルポ／梅木隆詩



大師堂



お大師様

夏季YCE来日生ホストファミリー報告

「一期一会」、「三景百景」をありがとうございました!!

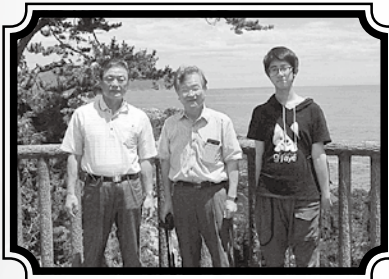
ホストファミリー 室根 LC L.小野寺規夫

台湾からの夏季来日生、コー チェン イェ君の7月15日からの受け入れは、一関市大東町室根高原「大東ふるさと分校（まきばの湯）」に宿泊してもらいながら、YCE 実行委員長の花巻東 LC と 4R1Z の 6 クラブ で分担してお世話するというので、スタートしました。

コー君は台湾の大学2年生、会社経営学専攻で、まさしく都会育ちの文学青年といった感じ。車窓から見える景色が、ドラマや映画に出でくるような山ばかりの景色でびっくりしたとのことでした。来日当初は、雨模様の日が続き、景色があまり遠くまで見えなかったので、余計にそう感じたのかもかもしれません。

遠野ふるさと村での冷麺作り、陸前高田の一本松、碁石海岸、北上の鬼の館での鬼の面作り、サファリパークの象乗り、世界遺産平泉の神社仏閣巡り、室根高原牧場の乗馬、室根山クリーン作戦での看板修理作業等々、今回の来日の経験は、コー君にとっても、またお世話くださいました皆様にとっても、良い経験になったと信じております。

ご協力していただきました各クラブの皆様、誠にありがとうございました。



コー君からのお礼の手紙



REPORT

Please make a report and hand it to your host family before you leave.

NAME YAO CHEN YVEH 姚振威 Country Taiwan

Host District: 332-02 No. 1011-9

「一期一会」、「三景百景」

「光陰矢の如し」歳月は、瞬間に過ぎ去る。皆がそう言いますが、私もそう思いました。この3週間は、決して短い時間ではありませんが、実際は、瞬間に過ぎてしまいました。

都市を離れ、着いたのは、車窓の外がドラマや映画に出てくるような山ばかりのところでした。そういう景色が、特別に私の心に刻まれました。特に、松島など伝説の三景百景を観ることができました。郵便局と学校の訪問は、珍しく大変勉強になりました。平泉の神社、仏閣を観るのにたくさん歩いたので、たいへん疲れました。その後の、温泉入浴は、大変疲れが取れました。

遠野のふるさと村では、冷麺作りを体験しました。北上の鬼の館では、鬼の面作りを体験しました。これらのいろんな体験は、皆とても素晴らしく大変感激しました。田舎では、買い物場所はそんなに多くありませんが、心がこもっていい良いと思います。

この日々は、ホームシックの様な寂しさも感じたりもしましたが、全く後悔は感じませんでした。

若い頃憧れていた異国に来て、故郷の様な温かさを感じました。他人と他人が会って、話し合ったり、笑い合ったりできることは、とても素晴らしいことだと思います。一つひとつの縁が輝きになります。朝の挨拶の笑顔と、出かける時の祝福に感謝します。朝食は美味しいし、晩御飯は、お腹いっぱいになりました。ありがとうございました。

そして、早寝早起きの規則正しい生活にも感謝します。出会ったこと、知ったこと、感じたことに感謝します。皆様、本当に、本当に、ありがとうございました。

Please attach your pictures to this paper if you have.

私は、「一期一会」ということが、わかった気がします。

「光陰矢の如し」歳月は、瞬間に過ぎ去る。

皆がそう言いますが、私もそう思いました。

この3週間は、決して短い時間ではありませんが、実際は、瞬間に過ぎてしまいました。

都市を離れ、着いたのは、車窓の外がドラマや映画に出てくるような山ばかりのところでした。そういう景色が、特別に私の心に刻まれました。

特に、松島など伝説の三景百景を観ることができました。

郵便局と学校の訪問は、珍しく大変勉強になりました。

平泉の神社、仏閣を観るのにたくさん歩いたので、たいへん疲れました。

その後の、温泉入浴は、大変疲れが取れました。

遠野のふるさと村では、冷麺作りを体験しました。

北上の鬼の館では、鬼の面作りを体験しました。

これらのいろんな体験は、皆とても素晴らしく大変感激しました。

田舎では、買い物場所はそんなに多くありませんが、心がこもっていい良いと思います。

この日々は、ホームシックの様な寂しさも感じたりもしましたが、全く後悔は感じませんでした。

若い頃憧れていた異国に来て、故郷の様な温かさを感じました。

他人と他人が会って、話し合ったり、笑い合ったりできることは、とても素晴らしいことだと思います。一つひとつの縁が輝きになります。

朝の挨拶の笑顔と、出かける時の祝福に感謝します。

朝食は美味しいし、晩御飯は、お腹いっぱいになりました。

ありがとうございました。

そして、早寝早起きの規則正しい生活にも感謝します。

出会ったこと、知ったこと、感じたことに感謝します。

皆様、本当に、本当に、ありがとうございました。

332複合YCEサマーキャンプin秋田

332-B 地区 YCE 実行委員長 L. 田中 哲明

本年サマーキャンプは秋田県で開催され、期間は7月29日～30日の3日間でした。参加者は来日生(カリフォルニア1名、台湾2名、フィンランド1名、フランス1名)と地区役員、YCE関係者、ホストファミリー、ボランティア等総人数47名の参加でした。

昼食後秋田市長表敬訪問、秋田市庁舎(改修中)の視察と美術館見学、竿灯まつり(竿灯を持ちあげる)の体験後、宿泊先の秋田健康増進センター「ユフォーレ」へ。翌日は、角館で樺細工コースター作りの体験、その後角館の散策(武家屋敷)をして宿舍へ。最終日は朝食後閉会式を行い、ハイキングをし昼食を取り解散しました。私自身3年連続してのサマーキャンプ参加で毎年貴重で楽しい体験をさせていただいております。秋田でのサマーキャンプを振り返ると、とても充実した楽しい時間は、来日生の人生の中でも良い体験になったと思います。



レオフォーラム

332-B 地区 YCE レオ・ライオネス委員長

L. 小山 仁朗

第37回レオフォーラム in 一関が、8月9日(火)北上川学習交流館 あいぼーとで開催されました。盛岡レオクラブが不参加となり、5クラブとキャビネット役員・スポンサークラブの総勢60名の出席となりました。

岩手河川国道事務所一関出張所、齋藤茂則所長より「遊水地事業について」と題して北上川流域での水害の状況、それに対する治水対策・災害への備えについての講話をいただいた後、全景を齋藤所長より説明を受けながらの見学となりました。

昼食後、レオフォーラムが一関二高レオクラブの進行によりスタート。各クラブからの活動報告があり、あいぼーと館内見学では齋藤一公事務局長より展望室・集中管理センター・展示スペース等をジョークを交え非常にわかりやすく説明をいただいた。各クラブ代表者より意見発表をし、多少の変更はありましたが無事終了することが出来ました。

今回のフォーラムでは大震災から5年を経過しましたが、今後も災害・防災に興味を持ち続けていただきたいと思います。





各地区のアクティビティ紹介

第2回アウトドア大会

一関巖美溪ライオンズクラブ 幹事 L. 佐藤弘美



私達、一関巖美溪ライオンズクラブは、青少年育成と環境保全活動を目的として第2回アウトドア大会を、昨年に引き続き7月31日に開催致しました。旧山谷小学校の活用と巖美の大自然に触れてもらう為、イワナのつかみ取り、川遊び、ビンゴゲーム、バーベキュー、スイカ割り大会と親子、ライオンズ会員合わせて約100人、強い日差しの夏空のもとで元気いっぱい盛り上がりました。子供達は水着や短パン姿で冷たい水に入り大はしゃぎ、流れに乗って泳ぐイワナに負けず川縁に追い込むなどして捕まえ歓声をあげていました。捕まえたイワナはバーベキューの時に竹串に刺して焼いて食べ「おいしいおいしい」と口いっばいに頬張って満面の笑みで食べていました。スイカ割りも「右、左、前、横」など子供達の大きな声が響きわたり割れた時の歓声が凄かったです。

最近では川で遊ぶ事も少なくなった中、子供達に素晴らしい夏休みの思い出を過ごさせてあげられ心地好い達成感を満喫しました。又、第3回、第4回と私達のアクティビティを頑張っていきたいと思えます。

「故・後藤成志追悼の記」



ライオンズクラブ国際協会 332-B 地区
石鳥谷ライオンズクラブ会長 L. 竹内 春樹

2016年7月14日後藤成志ライオンが旅立たれ、一ヶ月が過ぎました。

クラブ内のあるライオンがポツリと「心にポッカリ穴があいたようだ」と言うのです。当クラブにとって大きな柱であったことはいまでもありません。

クラブ例会とアクティビティには、ほぼ毎回出席され「元気か」とよく声をかけていただいたものです。

教育者であったこともあり、会員スピーチでは沢山の引き出しをお持ちで、ほぼ毎回予定時間をオーバーするほど、熱の入ったスピーチをしていただきました。

講話のひとつに【教育者・リーダーに求められるもの】があり、

「やってみせ 言って聞かせて させてみせ
ほめてやらねば 人は動かじ」

「話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、
人は育たず」

「やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、
人は実らず」

と『山本五十六語録』の一部を引用され、常に御自身も実践されていたように感じております。

どのような場においても背筋がまっすぐとど、壇上においては凛々しさを感じた御姿を拝見出来なくなったことは、誠に寂しいかぎりであります。

当クラブ全ライオンより、心より敬意を申し上げます、ご冥福をお祈り申し上げます。

L. 後藤 成志 (享年 88 才)

2016年7月14日	ご逝去
ライオン歴	
1981年10月	石鳥谷ライオンズクラブ入会
1991-1992年	クラブ会長
2004-2005年	2R1Zゾーン・チェアパーソン
2005-2006年	副地区ガバナー
2006-2007年	332-B地区ガバナー
2007-2008年	332複合地区青少年指導・レオ・ライオンズクエスト委員長
2008-2009年	332複合地区ライオンズクエスト・レオ委員長
2015-2016年	332-B地区常任名誉顧問

7月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡 LC	10日	緑生園・盛岡ラグビースクール支援事業
	21日	LCIF \$ 1000 献金
	27日	暴力団排除・環境浄化パトロール
盛岡不來方 LC	-	
盛岡中津川 LC	-	
盛岡観武 LC	18日	熊本地震復興支援「にしあおやま夏まつり」出店
	21日	暴力団追放賛助金
	22日	盛岡市月が丘小学校万灯祭
	27日	暴力団排除・環境浄化パトロール
盛岡南 LC	-	
滝沢 LC	-	
玉山姫神 LC	8日	地元夏祭りへの協賛金拠出
1R2Z		
岩手 LC	28日	献血推進活動
二戸 LC	26日	暴力団追放二戸地区民会議会費拠出
西根 LC	3日	岩手山焼走りマラソン全国大会
	21日	薬物乱用防止教室（平館高校）
	25日	八幡平市市民憲章推進協議会
安代 LC	-	
2R1Z		
花巻 LC	25日	「私の主張花巻大会」事業協賛
紫波 LC	1日	献血推進活動
石鳥谷 LC	2日～3日	サマーキャンプ in 戸塚森
	17日	石鳥谷地域社会を明るくする運動街頭広報活動
大迫早池峰 LC	3日	梅園の草刈及び梅の実の収穫
花巻東 LC	21日	納涼例会に YCE 来日生を招待
東和猿ヶ石 LC	23日	田沢湖水空中花火大会協賛
矢巾 LC	2日	町内子ども会ドッチボール大会にメダル贈呈
	6日	矢巾町夏祭り会場周辺の草刈作業と道路の清掃
	30日	「町すくすくネットワーク」巡回指導
	30日	特別養護老人ホームの夏祭りに協力
	30日	町少年野球大会でメダル贈呈
2R2Z		
北上 LC	6月1日～30日	資源回収リサイクル活動
	6月25日	北上市小学校体験発表会
	5日	LCIF クラブ献金（熊本地震指定）
	5日	LCIF \$ 1000 献金 3件
	13日	北上レオクラブ活動支援
	16日	花壇整備の除草等
和賀 LC	18日	資源回収
	22日、28日	献血推進活動
北上国見 LC	7日、28日、29日	献血推進活動
	7日～10日	「女子小学生ソフトボール大会」参加
	17日	早朝清掃奉仕
江釣子 LC	5日	無人駅江釣子駅舎及び周辺の清掃
	10日	献血推進活動
	16日、21日	資源回収

3R1Z		
水沢 LC	2日	「水沢 LC 交通安全広告塔」の清掃作業
	5日	水沢青少年育成市民会議会費納入
	5日	奥州市市民憲章推進協議会会費納入
	6日	水沢駒形野球倶楽部へ活動資金
	7日	LCIF \$ 1000 献金（熊本地震指定）2口
	11日	暴力団追放胆江地区民会議会費納入
江刺岩手 LC	28日	町内清掃活動奉仕
	25日	いわて被害者支援センターへの拠出
前沢 LC	12日	ひかりの箱募金
	17日	献血推進活動
	22日	清掃奉仕活動
	26日	奥州市小学校水泳記録会西部地区大会
水沢中央 LC	29日	まえざわ夏まつり
	5日	駒形神社 清掃・安全祈願
	6日	JR 水沢駅 広告塔スローガンの書替
	12日	暴力団追放胆江地区民会議
	23日	ふれあいの森・みどりボランティア
金ヶ崎 LC	25日	奥州市市民憲章推進協議会水沢支部会費納入
	17日	献血推進活動
胆沢岩手 LC	26日	奥州市小学校水泳記録会西部地区大会
3R2Z		
一関 LC	-	
平泉 LC	6日	ボランティア団体連絡協議会
	20日	社会を明るくする運動
	20日	平泉をきれいにする会
花泉 LC	19日	さくら園へ資源再利用品の収集支援
	21日	LCIF \$ 1000 献金
一関中央 LC	6日、22日、25日、29日	LCIF \$ 1000 献金 6件
	10日	献血推進活動
	24日	月一労力奉仕
	25日	レオクラブと合同花プランター設置
一関蔵美溪 LC	24日	献血推進活動
	31日	第2回アウトドア大会
4R1Z		
千厩 LC	15日	千厩小学校へ良書寄贈
	25日	YCE 来日生受け入れ・歓迎会
大東岩手 LC	16日、17日	一関地方小学校ソフトボール大会支援・後援
東山 LC	20日	献血推進活動
藤沢岩手 LC	-	
川崎岩手 LC	27日	YCE 来日生受け入れ
室根 LC	26日	室根高原クリーン作戦
	27日	LCIF \$ 1000 献金 LCIF クラブ献金
4R2Z		
大船渡 LC	6日	大船渡市老連大運動会運営協力
	13日、24日	ライオンズ農園野菜収穫し大洋学園に贈呈
	26日	声の図書館の点検と整備
陸前高田 LC	8日	薬物乱用防止講演（高田東中学校）
住田 LC	15日	ライオンズの森草刈作業
	20日	LCIF \$ 1000 献金

大船渡五葉 LC	-	
5R1Z		
宮古岩手 LC	5日	鞭牛和尚像の修復と周辺環境整備
	16日	自然公園クリーン作戦
	21日	暴力団追放宮古地区県民会議総会
久慈 LC	28日	LCIF クラブ献金 (熊本地震指定)
陸中宮古 LC	6日、12日	レディの会奉仕活動
	16日	自然公園クリーン作戦
	21日	暴力団追放宮古地区県民会議総会
	26日	「宮古市国際交流協会」設立総会
	14日	第16回百獣の王ライオンコンペ開催
田野畑 LC	27日	田野畑村スポーツ少年団 県大会出場経費支援
岩泉龍泉洞 LC	27日	済生会病院前花壇草取り
5R2Z		
釜石 LC	15日	LL 奉仕活動
	22日	釜石レオクラブH28 年度入会式開催

遠野 LC	5日	東日本大震災復興支援 仮設入居者梅の摘み取り体験
	20日	リサイクル品の回収
釜石リアス LC	20日	使用済み切手 1000 枚送付
大槌 LC	-	
陸中山田 LC	13日	山田湾オランダ島海水浴場周辺の清掃活動
	29日	山田町小学校水泳記録会の後援
ライオネスクラブ		
西根 LS	3日	第25回岩手山焼走りマラソン全国大会協力
	21日	薬物乱用防止教室 (平館高校)
レオクラブ		
盛岡 LEO	-	
早池峰 LEO	-	
石鳥谷 LEO	-	
北上 LEO	19日	学校周辺の清掃奉仕
一関二高 LEO	25日	花のプランター設置作業
釜石 LEO	-	

会員動向

7月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入 / 再入 / 転入)
盛岡	柴 垣 貴 志
	吉 田 慶 司
盛岡不来方	大 野 尚 彦
	小野寺 進
	黒 澤 秀 之
盛岡中津川	野 口 純
	下 田 潤
	鈴 木 耕太郎
	鈴 木 隆之介
盛岡観武	星 麻 希
	伊 藤 進
盛岡南	大 原 はじめ
	佐 藤 光 紀
	SHEIKH WAHEED
岩手	松 本 光 司
二戸	東 山 和 弘
	石 橋 美 加
西根	小野川 誠
	高 橋 守
	湯 浅 悟 史
花巻	山 影 儀 夫

花巻東	高 橋 智 彦
北上	菅 原 好 昭
北上国見	熊 谷 幸 市
	今 西 界 雄
水沢	佐々木 中也
前沢	小野寺 孝 喜
金ケ崎	千 葉 敬
	和 川 洋 行
一関中央	阿 部 裕 美
	大 内 仁 実
	金 野 知 晃
室根	加 藤 金 男
	及 川 雄 右
大船渡	金 子 亜由子
	金 子 正 勝
	新 沼 孝 太
	三 浦 勝 朗
陸前高田	菅 原 翔
	菅 原 美 沙
	松 田 修 一
陸中宮古	須賀原 丈 二
釜石	川 崎 和 人

7月 LCIF \$1000 献金

クラブ名	会員氏名	MJF 回数
盛岡	宮 田 謙	13
北上	及 川 光 市	7
	及 川 力	1
	千 田 正 俊	4
水沢	千葉龍二郎 (2口)	11、12
花泉	佐 藤 誠 之	21

一関中央	金 野 幸 造	6
	佐々木 弘	8
	鈴 木 雅 彦	6
	蕎麦田 英 治	10
	竹 本 裕 一	3
室根	芦 菅 敬 一	6
	小 岩 文 雄	1
	住田 森 谷 潤	6



アクティビティ フォトグラフ

宮古岩手LC



鞭牛和尚像の周辺草刈り奉仕

盛岡観武LC



熊本地震復興支援
「西青山夏祭り」出店(売上寄付)

花泉LC



アルミ缶等回収支援

室根LC



クリーン作戦

水沢中央LC



陸中一宮駒形神社清掃・安全祈願

花巻LC



花火大会会場の河川敷清掃

千厩LC



夏季 YCE 生対応

水沢LC



水沢フラワーロード第2回全体作業

花巻LC・花巻東LC



第23回豊沢川クリーン作戦

お知らせ

クラブ名簿の内容に変更がありましたのでお知らせいたします。

◀「西根ライオンズクラブ」「西根ライオネスクラブ」クラブ事務局員・菊池真理子 クラブアドレス：m-kikuchi@shokokai.com ▶

◀「岩泉龍泉洞ライオンズクラブ」クラブ事務局員 L. 澤里寛 クラブアドレス：iwaizumilc@gmail.com ▶

編集後記

8月30日に上陸した台風10号により、県内でも大きな被害が発生しました。犠牲となった方々のご冥福を心よりお祈りいたします。
(地区ガバナー L.金野幸造)

「いろいろな人が楽しく読める冊子にしよう」それが今年度のライオンいわてのテーマだ。編集委員会として考えているのは、例えば活動報告と銘打った記事にも、執筆者の想いがきちんと表現されていること。画一的ではない文章で、ライオンズクラブの良さを内外に知ってもらいたいと思っている。

(ライオンいわて編集委員会 委員一同)



《表紙の写真:焼走り熔岩流》

「焼走り熔岩流」という名は、流れ出た熔岩流が山の斜面を流れ落ちていく様を見た人々が「焼走り」と呼んだことからついたと言われている。1952年に特別天然記念物に指定された。

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行日 2016年9月15日

発行人 L.金野幸造

編集長 L.菊地慶矩(一関中央LC)

副編集長 L.小野寺進(一関中央LC)、L.佐藤正彦(一関LC)

編集委員 L.村上耕一(平泉LC)、L.菅原徳哉(花泉LC)、
L.舞石太(花泉LC)、L.菅原公正(一関中央LC)
L.伊藤和江(一関厳美溪LC)

印刷 川崎印刷株式会社 〒029-4194 西磐井郡平泉町平泉字佐野原21

TEL:0191-46-4161 FAX:0191-46-4165

E-mail:kiyoe.s@kpc.co.jp

キャビネット事務局 〒020-0022 盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル4-7号

TEL:019-621-1415 FAX:019-621-1420

E-mail:office-332biorioka@almond.ocn.ne.jp